

# 県図なう。

令和5年8月15日  
第149号(毎月15日発行)  
http://www.library.pref.kagoshima.jp  
Tel: 099-224-9511



鹿児島県立図書館の「今(ナウ)」をお知らせし、図書館と利用者を結ぶ情報紙です。 鹿児島県立図書館

## ホットニュース

## お仕事応援セミナー&個別相談会

当館では、今年もかごしま産業支援センター、鹿児島よろず支援拠点との共催で「お仕事応援セミナー&個別相談会」を開催します。今回は昨年度好評だったセミナーと合わせて、個別相談会も行います。

起業や副業に興味がある方、自分の好きなことや特技を生かして仕事をしてみたい方、セミナーに参加してみませんか。

- 日時 令和5年9月8日(金)
  - 会場 県立図書館2階 第1研修室
  - 内容 セミナー・交流会 午前10時10分~12時00分  
個別相談(※要予約)
  - 演題 『あなたの知らないフリーランスの世界~スキマ時間・趣味・特技がお金に変わる!!~』  
講師 浅井 南 氏(鹿児島県よろず支援拠点コーディネーター)
  - 定員 30人 受講料無料
- ※ 講演会の申込み方法等の詳細についてはチラシやHP等をご覧ください。



【前年度の様子】

## 図書館で探そう、調べよう! 自分のルーツを知りたい!!

当館のレファレンス調査依頼で頻出のものに、郷土に関する事項、なかでも御先祖に関する調査があります。「西郷姓について」、「島津家に縁あるらしい佐多姓のルーツを調べている」等、依頼者のなかには既に地元である程度の調査をしてきた、という県外から来られる方も多くいらっしゃいます。

先日は「明治初期、他県から移住し、鹿児島市〇〇町で、とある事業をしていた人物について調べたい」という依頼がありました。調査の過程で、よく話を伺ってみるとルーツに関する調査であったことが判明しました。そうとは認識せずに企業・事業に関する資料を集めてしまったため、基本図書の確認が遅れてしまい、お求めの資料にたどり着くまでに、多くの資料を余計に見なければならなくなりました。

郷土の姓氏について調べる際には、基本的な姓氏・家系についての代表的な参考図書を、まず押さえておくことが近道です。「日本家系・系図大辞典」(東京堂出版)や「姓氏4000歴史伝説事典」(勉誠出版)、「角川日本姓氏歴史人物大辞典46 鹿児島県姓氏家系大辞典」(角川書店)、「『さつま』の姓氏」(高城書房)等助けとなる基本的な文献は案外侮れません。依頼者の求めているものを正しく理解する為の「レファレンス・インタビュー」の重要性にも気付かされた調査でした。

《一般図書》8月15日(火)

### 新着図書案内

《児童図書》8月23日(水)

- |                                                             |                                                           |
|-------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| ○ ChatGPTエフェクト<br>日経ビジネス/編、<br>日経クロステック/編、日経クロストrend/編 日経BP | ○ たねせんもんてん<br>曹 文軒/文 すずき みほ/絵 小学館                         |
| ○ ロンドン大学歴史学者の「歴史のなぜ」がわかる世界史<br>グレッグ・ジェンナー/著、木村 高子/訳 かんき出版   | ○ たのしい言葉!!オノマトペ大図鑑<br>青山 由紀/監修 国土社                        |
| ○ コウモリはウイルスを抱いて空を翔ぶ<br>新田 剛/著、浅野 文彦/絵 ブックマン社                | ○ 角が曲がったみつき二号<br>麦野 圭/作 高山 ケンタ/絵 文研出版                     |
| ○ レシート探訪 藤沢 あかり/著 技術評論社                                     | ○ ぼくらは星を見つけた 戸森 しるこ/著 講談社                                 |
| ○ ひとが集まる!テナントリノベ<br>内海 芳美/著 ごま書房新社                          | ○ 「心」のお仕事 今日誰かのそばに立つ24人の物語<br>河出書房新社/編、荒井 裕樹/[ほか]著 河出書房新社 |

## 催し物の御案内

- 貴重資料紹介展  
8月17日(木)~10月5日(木)  
本館1階玄関ホールにて開催します。展示テーマは「薩摩の農政と博物学」です。
- 一般閲覧室ミニ展示  
8月1日(火)~8月31日(木)  
「忘れてはいけない、あの夏」  
今年は、奄美群島日本復帰70周年です。この機会に平和について考えてみませんか。
- 児童文化室ミニ展示  
8月23日(水)~9月22日(金)  
「遊びの達人」  
今年の夏は何をして遊ぼうかな。楽しめるヒントが見つかる本を用意しました。

## 図書館職員のつばやき

夏休みもいよいよ中盤です。図書館内でも、夏休みの課題や学習に取り組む児童生徒の姿を多く見かけるようになりました。

本館3階の学習室(西日本最大の座席数を誇ります)は、中学生以上が利用できます。小学生以下のお子さんは児童文化室内の参考室(郷土の資料や『こどものとも』等がある部屋です)や研究室を利用することができます。

児童文化室では、夏休み期間をとおして「自由研究」に関する図書資料を展示しています。実験の本、工作の本、料理の本、作文の書き方の本など、児童生徒の皆さんの学習に役立つ資料を紹介しています。自由研究の内容を深めたい、もっと調べたいと思う皆さんは、どうぞカウンターにいる職員に気軽にお声がけください。



## 県立図書館に届いた「宝本」エピソード

今回紹介していただいた宝本は、中川 ひろたか/文、村上 康成/絵の『おおきくなるっていうことは』(童心社)です。

おおきくなるっていうことは、赤ちゃんのときよりもできることがふえるということだとおもいます。もともとは、ぼくのおねえちゃんが好きの本です。おねえちゃんが、ぼくによんでくれていたので、思い出にのこっています。自分のことだけではなくて、人のためにもなにかできるように、夏休にかぞくの手つだいをがんばりたいです。



## 図書館クイズ

にじいろのほん『わにわにのおふろ』  
小風さち/ぶん・山口マオ/え(福音館書店)からのクイズです。

わにわにが いちばん すきなおもちゃは?  
①ロボット ②かえる ③あひる

ヒント  
きかいの からだだよ

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、9月14日(木)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。前回の答えは「① めだまやき」でした。  
たくさんの御応募ありがとうございました。

## 図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
8月	13	14	15	16★	17	18	19◆
	20	21	22	23★	24	25	26
	27	28	29	30★	31	1	2
9月	3	4	5	6★	7	8	9
	10	11	12	13★	14	15	16◆
	17	18	19	20★	21	22	23

○ 開館時間 火曜日~土曜: 9時~21時  
日曜日・祝日(白抜): 9時~17時

- は、休館日
- は、学習室のみ開室(9時~17時)
- ★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日15時30分~16時)
- ◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日14時~)
- ◇ は、一般閲覧室新着図書の日(8月15日、31日、9月15日予定)
- は、児童文化室新着図書の日(8月23日、9月23日)